龍谷大学校友会
福岡県・北豊支部会報
－第21号－
2026(令和8)年 8月発行

黎明（れいめい）

編集発行／北豊支部事務局
〒829-0102 福岡県築上郡築上町
築城717 金剛寺内
☎0930-52-1107 FAX0930-52-1103

‖総会&支部結成十周年記念イベント報告‖

特別な一日でした 次は20周年へ！

去る7月4日、かねてからの計画通りアートホテル小倉ニュータガワにて、支部結成10周年を記念してリリー・フランキー氏トークショーならびに祝賀会が開催されました。

トークショーに先立ち会員25名の出席と62通の委任状をもって令和8年度の総会が行われ、本年は司会を伊藤雅玄さん（2017年、文研卒）、議長を伊藤宗玄さん（1977年、文卒）と、親子による総会進行となりました。

その際、大学への質問ということでこのたび祝賀会での演舞を依頼した応援指導部について、「〈応援団〉はその昔起こした不祥事によって〝永久廃部〟となったと聞いているが、現在の応援指導部についてはどのように考えたらよいのか」という質問があり、大学を代表してご出席の玉木興慈副学長より「ちょうど私が学生部長を務めていた2013年に学生側からの申し出により応援リーダー部が一般同好会として発足して以来地道な活動を積み重ねてきており、当時の応援団とはすべての面においてまったく別の新しい活動体として認識していただきたい」との回答をいただきました（＊本年度から『準認定同好会』の位置付けで体育局へ昇格し、同時に現在の名称へと変更された－SNS調べ）。

なお、会計等詳細につきましては例年に同じく総会資料を同封いたします（欠席者のみ）のでそちらをご覧ください。

総会終了後30分の休憩を経て、待望のリリー・フランキー氏トークショーへ。一般参加者も含め約200名の集まった客席の間を縫うように登壇の後、聞き手として対談者を務める沓屋敬之さん（2001年・文卒）の挨拶もそこそこにリリー氏のハイテンションのトークが始まりました。

テーマの『東京の青春　京都の青春』からは少しそれたようなトークとなりましたが、予定の60分を10分以上超過してもなかなか終了せず、運営上の困惑はあったもののファンにとってはリリー氏の魅力を堪能できたのではないでしょうか。

また開始前に楽屋を訪れたり、終了後会場前にてカメラ撮影をお願いする人たちには気さくに対応してくださり、日頃テレビやスクリーンでしか見ることのできないスターを身近に感じることのできた、貴重なひとときとなりました（今風に言えば、「好感度、爆アガリ！」といったところか!?）。

その後再び会場を移し、福岡支部との『福岡県2支部交流懇親会』を兼ねた結成10周年記念祝賀会が行われました。

今回は福岡支部の皆さん以外にも、記念祝賀会ということで山口や東京支部からの参加、また初参加の会員がいたりで、あちこちで新たな出会いを喜ぶ光景が多く見受けられました。

また例年のようにゲームを通じて交流を深めましたが、リリー氏のサイン入りTシャツや著書などが景品だったため、ひときわ熱の入ったゲーム大会となりました。さらには前述の応援指導部部員による学歌や応援歌、逍遙の歌の演舞及び応援エールの披露など、盛り沢山のプログラムで予定の2時間があっという間に過ぎていき、それぞれに別れを惜しみつつ祝宴が終了しました。

またどこかで皆さまとお会いできる日を楽しみにしています。今後ともよろしくお願い申し上げます。

校友リレーエッセイ・特別編

その男、ご自由につき

2001年・文学部卒
沓屋敬之

このたびの龍谷大学校友会／北豊支部結成10周年の記念行事にリリーさんを呼ぼうということになり、私が交渉役を担当した。優しい人なので、お願いすれば承諾してくれることはわかっていた。しかし、思った。「当日来るかな」と。

そこが一番の問題である。半年以上前から役員さんたちがいろいろと準備に奔走され、参加者が何百人と集まって（＊編集註－結果ほぼ２００人でした）ゲストが当日来ない。いやいや、洒落になりません。絶対にそれだけは避けたい。だから交渉役を任された私の使命は、リリーさんを当日ちゃんと連れてくること、これに尽きる。

そして本番を迎え、予定どおり登壇してもらうことができた。そこで私の仕事は９割方終わったといっても過言ではない。トークショーが始まってしまえば勝手にしゃべってくれるのでね！

何はともあれ、無事に結成10周年記念行事が成功裏に終わったこと、誠におめでとうございます。そして私は、自由人とお仕事するのは大変だから、これからも友達として付き合っていこうと心に誓ったのであった。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

７月の北豊支部結成10周年記念行事として行われたリリー・フランキー氏のトークショーで対談者を務めていただいた沓屋さんに、めったとないことなのでトークショーでは知りえなかった氏の側面など、何かもう少し語ってもらえないかと寄稿をお願いしてこのたびの当コーナーとなりました。

〔事務局・０〕

今から遡ること10数年前、ひょんなことから出会った。その男こそリリー・フランキーである。当初は大勢で飲むことが多かった。マネージャーやら付き人やら、はたまたどうにか仕事を頼もうとしているテレビ局関係者や編集者。そんな状況にリリーさんは辟易していた。

あるとき、一人で小倉に来たことがあった。私と私の友人とリリーさんの３人で遊ぶことになり、一気に仲良くなった。それ以来の関係である。

しかしながら彼は〝超〟のつく遅刻魔なのである。若いころからの筋金入りの遅刻魔なのだ。そして予定を決めることが大嫌い。急に「明日、小倉行きます」とか連絡がくる。せっかく来られるならと「どこかご飯のお店、予約しておきましょうか？」と言っても「う～ん…」とか、ひどいときには返事なしとか日常茶飯事。

多くの芸能人をはじめリリーさんをしたっている人はたくさんいる。だが東京でもあらかじめ予定を決めて会うことはほとんどないらしい。当日、急に連絡して飲みに行ったりする。何なら面倒くさくなったら行かない。昔の話だが、仕事にも行かないことが多々あったらしい。

そんなことを繰り返していたら、普通は周りに誰もいなくなるもの。でも、みんなリリーさんが好きだしどこか憎めないところがあるから、まあリリーさんだからしょうがないかと諦めて付き合っているのである。

あらためて思う。「自由人だなぁ」。

今度は〝四国〟で集いましょう！

「全国校友大会ｉｎ四国」のお知らせ

本年度は左記により全国校友大会ｉｎ四国が開催されます。

案内ビラに書かれた「うどん・踊り・うまいもん！ＡＬＬ龍大が集結する全国校友大会in四国」のキャッチコピーどおり、高松（香川）にてうどんづくりを行った後、ホテルの懇親会会場では高知の銘酒、愛媛の銘菓が準備され、フィナーレは参加者みんなで阿波踊り（徳島）を踊るという、四国を満喫できるようにそれぞれ地元の校友の皆さんが準備して待ち受けてくださっています。

またうどんづくりは、本年が龍谷大学創立３８７年であるため、ＡＬＬ龍大３８７名で讃岐うどんづくりの世界記録に挑戦!!というコンセプトで企画されたということです。

うどんに、お酒に、阿波踊りに興味のある方は、また四国に友人のおられる方はお誘い合わせ、どうぞご参加ください。お待ち申し上げます（と、主催者になりかわって言ってみました。どうぞ奮ってのご参加を…）。

《日時》12月19日（土曜日）▽13時・うどんづくり▽16時・懇親会（～18時終了予定）

《会場》「中野うどん学校」（高松市成合町８番地）及び「高松国際ホテル」（高松市木太町２１９１－１）

《参加費》５千円。ただし岡山駅から専用往復バス利用の場合、１万円。

《申込み》先着４００名。申込先は「ＪＴＢ京都支店」となっていますが、詳細は龍谷大学校友会のＨＰをご覧になるか、校友会事務局（０７５－６４５－２０１５）へお問い合わせください。

またご参加の場合、北豊支部事務局・大江にもご一報ください。助成金を検討いたします。

その他参加募集のお知らせ

こちらも参加者、大募集中！

助成金で京都に行こう!!

1、全国支部長会

10月31日（土）於・深草キャンパス

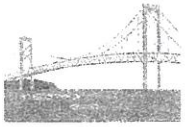
対象①役員②20代、30代の会員

2、龍Ｒｏｎ小町（女性の会）第11回総会

11月1日（日）於・深草キャンパス

対象女性会員

＊以上２大会、各支部ごとに参加助成があり、交通費、宿泊代は支給されるため、その個人負担はありません。懐かしい深草へ行ってみませんか。内容等詳細お問い合わせやお申込みは事務局・大江までご一報ください。



事務局雑感

▼発行遅延がすっかり当たり前のようになってきました。これも暑すぎた夏のせいとご寛恕ください。冗談はさておき（!?）、本当に遅くなってしまいました。お待ちいただいていた方（いるかな?）にはお詫び申し上げます。▼私は『黎明』のほかにお寺の新聞、寺報というものを作っていますが、出来るときはスッと出来ます。でも駄目なときは幾ら時間があっても出来ません。そしてそんなときは、だいたい何かがッしっくりッこないときです。では今回は何がしっくりこなかったか、それは内容が濃すぎて文章も写真も大幅にカットせざるを得ず、どこをどうするか悩んでいるうちに時間が過ぎていきました。▼7月4日からすでに2ヵ月が経ちますが、こうして会報を作っていますとあの日の盛り上がりをあらためて思い出します。個人的には多々反省点もありながら、トークショーも祝宴も、ご参加いただいた皆さんには特別な一日としてお過ごしいただけたのではと自負するところです。▼ただ、盛り上がったものは盛り下がり（変な日本語ですが…）もするわけで、あれが頂点だったということにならないようにと思っています。この10年の歴史を礎に末永くこの地で活動が続いていきますよう、ご縁の皆さまには一層のご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。〔記・Ｏ〕

・下、しっかりと総会も行いました（当たり前か…）。

龍谷写真館 in 北豊

・右、受付け前にて。多くの皆さんにご来場いただき、かつてない盛況の支部行事となりました。

・下、出演前の楽屋で快くサインの求めに応じてくれるリリー氏。私も行けばよかった…

・右、トーク中のリリー氏&沓屋敬之さん。左、終了後、花束を手に退出するリリー氏。お疲れ様でした。

・左2枚、演舞の前に応援団の紹介をする玉木興慈副学長。1枚の写真をカットして張り合わせています。想像力で補って見てやってください。

・右、凛々しく演舞中の団長、水本光太郎くん（法・4回）。思わず応援団を応援してしまいました。

・上、祝宴の前に行った記念撮影。なぜかリリーさんの提唱で一同合掌、礼拝。ナム〜〜。